

地域を考え、時代を創る、新しい日本を一緒につくりましょう。



Heart to Heart 率直に語ろう

Smile man 510



後藤しげゆきニュース

2006
新春号
Vol.30



発行／後藤茂之 後援会

●諏訪事務所／〒392-0017 諏訪市城南1-2542 ●塩尻事務所／〒399-0738 塩尻市大門七番町5-12 ●木曽事務所／〒397-0000 木曽郡木曽町福島上塩渕2690



▲第三次小泉改造内閣の国土交通大臣政務官に就任。



▲国土交通委員会で答弁。

新しい年を迎え、本年が皆様にとって良い年となりますことを心からお祈り申し上げます。昨年の衆議院選挙では、おかげさまで三期目の当選を果たすことができました。本当にありがとうございました。心より御礼申し上げますとともに、皆様の御期待に応えて、国のために元のために懸命に働く所存です。当選直後から、国会対策副委員長を拝命したことに加え、党にあつては、責任者として特別会計・

新年にあたつてのご挨拶

特定財源の見直しの基本方針の作成、行革本部主査として公益法人改革等の行政改革の推進、農政改革の取りまとめ等に中心的に参画するなど公務に忙殺され、直接お目にかかる御礼を申し上げることができず大変心苦しく申し訳なく思っております。

パク！イクシタシ

責任ある改革路線を貫く。



国土交通大臣政務官就任。

また、十一月の内閣改造で、国土交通大臣政務官を拝命いたしました。御承知通り国土交通省は、旧建設省、運輸省、国土庁が統合した大きな官庁で、大臣政務官は三人おりますが、私の分担は、旧建設省に関わること及び総括です。都市、住宅、道路、河川などの社会資本整備、公共事業の適正な執行、災害対策、まちづくり対策などに加え、アスベスト対策、マンション構造計算書偽装問題など国民の不安払拭のために懸命に取り組んで参ります。

本年も宜しくお願い申し上げます。



▲郵政法案通過後、正副国会対策委員長をねぎらう総理。



A Q

関心の体重の増減は？

国対副委員長の際は、国対委員長室につめている時間が長く、弁当や差し入れで六キロも増えましたが、大臣政務官就任後ほぼもどしました。新年会では御協力を宜しく。

A Q

十八年度税制改正の考え方は？

景気浮揚のための特例措置を見直し、景気中立型に路線を切りかえつ、二点に大きな配慮をしています。①土地のデフレが継続しており、流通税などには引き続き配慮、②研究・開発・投資税制については、中期的な活力の源として充実、③中小企業税制については従来の対策に加え、より充実させる等の特徴があります。消費税を含む抜本的税制改革については、まず徹底した歳出削減、行政改革を行った上で来年度以降に検討することになっています。

A Q

医療制度改革については？

「誰でも、いつでも、どこでも」医者にかかる日本の国民皆保険制度は、世界に誇れる立派な制度であり、これを堅持することが基本です。一方で高齢化が進む中で増えていく医療費に対して、保険財政が破綻しないよう持続可能な制度とするための国庫負担の増加も考えていかねばなりません。財源の裏うちのない制度設計は無責任です。

五語る 後藤代議士

Q & A

A Q

『地域産業クラスター』の新しい方向は？

従来の産業クラスターが広範囲で拡散気味であったことを踏まえ、来年度以降は、成果の上がっている地域について、重点化・深化することとしました。諏訪・塩尻地域もその有力な核となっています。積極的な地元からの提案を引き続き進めましょう。